

	<h1>宮ノ陣</h1>	<b>校訓</b>	自主 友愛 真理	志をもって意欲的に学び自律心と 感謝の心をもつたくましい生徒 “ 凡事徹底 ”・“ 共感、共汗、共歓 ”
---	--------------	-----------	----------------	--

《 文責 》 校長 荒木 修

## 「久留米市学力・生活実態調査」の結果について

先日、久留米市教育委員会から、1・2年生を対象として4月に実施された「久留米市学力・学習状況調査」における市立中学校全体の結果が届きました。



この調査は、「教科に関する調査」と「生活習慣や学習環境等に関する調査」の2つの内容から実施されています。このうち「教科に関する調査」については、ペーパーテストにより測定できる学力の一面を調査したものであって、本校生徒の学力のすべてを表すものではありませんが、確かな学力を育てていく上で重要なものと考えています。

今回、本校1・2年生に関する学年別の調査結果の概要を「生活習慣や学習環境等に関する調査」の結果の概要とともにお知らせします。

### 《 1年生 》… 小学校6年生までの学習内容から出題

- ◎ 数学はおおむね良好な状況です。国語、社会、理科については基礎・活用ともに課題があるといえそうです。
  - 国語：今回出題された国語科の6つの領域のうち、『情報の扱い方に関する事項』と『言語文化に関する事項』は概ね満足できる状況にあります。その他の4領域特に『書くこと』について課題が見られました。今後は、伝えたい事実や事柄について、『自分の考えや気持ちの根拠を明確にする』など、視点を与えて書かせたり、交流させたりする指導の充実を図ります。
  - 社会：今回出題された社会科の3つの領域において課題が見られました。今後は、資料の提示の仕方を大型モニターやchromebookを活用するなど工夫したり、教科書の文章表現や資料などを注意深く読み取らせたりする指導の充実を図っていきます。
  - 数学：今回出題された数学科の4領域は、全国と比しておおむね良好な状況です。今後は、数量関係について、表や式、グラフを相互に関連付けて考える活動や、資料の傾向を読み取る活動の充実を図っていきます。
  - 理科：今回出題された理科の2つの領域において課題が見られました。今後は、身の回りの現象を課題として取り入れた授業や、問題解決の過程に沿って考え、表現させる活動の充実を図っていきます。



### 《 2年生 》… 中学校1年生までの学習内容から出題

- ◎ 社会、数学はおおむね良好な状況です。国語、理科、英語については基礎・活用ともに課題があるといえそうです。
  - 国語：今回出題された国語科の6つの領域のうち、特に『言葉の特徴や使い方に関する事項』の領域に課題が見られました。今後は、相手や目的に応じて、話や文章の形態、展開に違いがあることや、抽象的な概念を表す語句、類義語と対義語、同音異義語などについての理解を深める指導の充実を図っていきます。

- 社会：今回出題された社会科の2つの領域については、概ね満足できる状況にあります。今後は chromebook を活用して社会的な事実について調べさせたり、個々の事実を関連づけて考えさせたりする指導の充実を図っていきます。
- 数学：今回出題された数学科の4つの領域の全てにおいて、概ね満足できる状況にあります。今後は、意欲的に課題に取り組めるように学習課題を工夫したり、授業展開を工夫したりする指導の充実を図っていきます。
- 理科：今回出題された理科の4つの領域のうち、3つの領域は概ね満足できる状況がありますが、『粒子』の領域に課題が見られました。今後は、考える場面でモデルを操作したり、Web 上のコンテンツを利用したりするなど視覚的にも理解できる指導方法の充実を図っていきます。
- 英語：今回出題された英語科の3つの領域のうち、2つの領域は概ね満足できる状況がありますが、『読むこと』の領域に課題が見られました。今後は、英語の語彙や基本的な表現を推測しながら読み、自分の考えや気持ち等を伝え合うことができるように交流活動を工夫するなどの指導方法の充実を図っていきます。

### 《 生活習慣や学習環境等に関する調査 》

生活習慣や学習環境等に関する調査の質問のうち、「とてもそう思う」という明確な「肯定回答」を望ましいとする質問項目のうち、1・2年生のどちらも全国平均を上回っている主な項目を紹介します。

- 家は心の安らぐ場所だと思っている。
- 辛いことがあったとき、家の人に相談できる。
- 気持ちを分かろうとしてくれる先生がいる。
- 何でも相談できる友達がいる。
- 努力したことがうまくいって、嬉しかったことがある。
- 学校の行事や活動の中で、心に残っていることがある。
- 自分が正しいと思ったことは、それを主張することができる。
- 小さい子やお年寄りが困っているときは、迷わず手助けする。
- 将来の夢や目標を持っている。
- お祭りやボランティア活動など、地域の行事に参加している。
- クラスのみんなは、係や当番の仕事を責任持って行っている。
- クラスのみんなは、先生の言うことを守っている。
- ノートの取り方を自分なりに工夫している。
- 好きな教科や授業がある。



また、課題として考えられる項目は、次の通りです。

- 『学校の授業以外に、平日1日にどれくらいの時間勉強をしますか。(塾などの時間を含みます)』という質問に対し、「全くしない」または「30分未満」と回答した生徒の割合

1年生：約43%      2年生：約28%



今後は、本校の生活・行動規範の柱である「凡事徹底」と「メディアコントロール」の取組と、家庭学習の取組について、学校・家庭・地域一体となって充実を図っていきます。